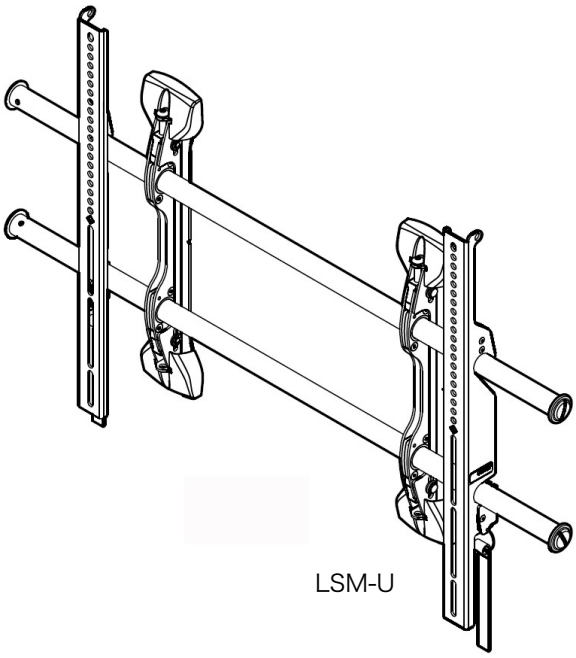
取扱説明書

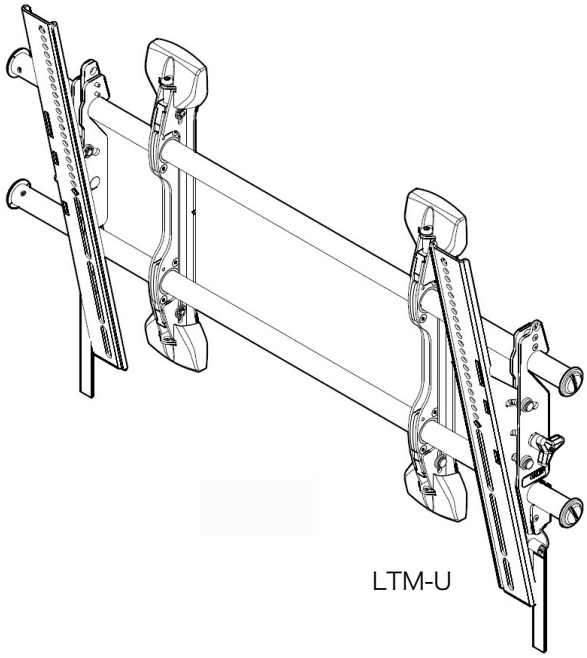
CHIEF

壁面取付けタイプ大型FPD用マウント

型番　LSM-U/LTM-U



LSM-U



LTM-U

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

必ずお守りください

壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

●お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、少なくともディスプレイおよび金具の合計重量の５倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
●作業は必ず２人以上で行ってください。
●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

第004版　2014年 12月16日発行

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください

⚠ 警告と注意！

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告
作業は必ず２人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

⚠ 警告
部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

⚠ 警告
取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり非常に危険です。

⚠ 警告
ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定ネジは付属しておりません。壁の材質や構造に適合したネジをご使用ください。

⚠ 警告
開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

⚠ 警告
作業中の突起部分（ピンチポイント）に注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

⚠ 警告
ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ラッチが確実にディスプレイを固定していることをご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、必ずラッチでディスプレイを固定してください。

⚠ 注意
運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設 置 の 前 に

■設置場所について

- 壁面は総合荷重に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐え得る施工を行ってください。
- 設置の前に、壁掛けユニットとディスプレイの質量を確認のうえ、壁面強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行ってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な壁面への直接取り付けは行わないでください。幅木や受け木天井吊り金具には取り付けないでください。
- コンクリートの壁に取り付ける場合は、総合荷重に十分に耐えるアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

■設置方法

各種の壁に対応したアンカー類やネジ等は、十分な強度を持ったものをご用意ください。

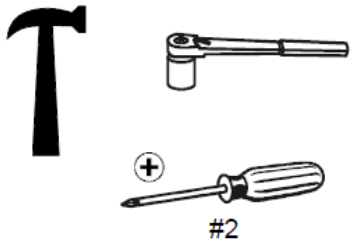
本取扱説明書の安全上のご注意の設置場所についてをよくお読みのうえ、ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めて下さい。

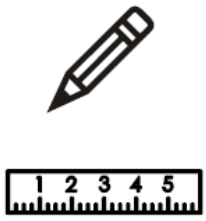
図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。

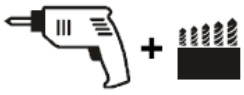
壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。

壁面マウントを壁面にしっかりと取付けてください。壁面マウントの取付穴上下各２ヵ所以上にバランスよく施工してください。

組 立 手 順

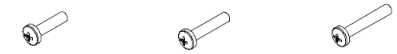






ドリルとドリルビット
7/32" (5.5mm) 木壁用
5/16" (7.9mm) コンクリート用
または(8mm) コンクリート用

AからNの各パーツはLSM-U/LTM-U共通です。



A (8)
M4x16mm

B (6)
M4x20mm

C (6)
M4x25mm

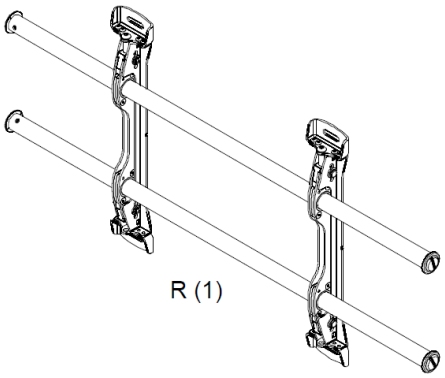
D (6)
M5x16mm

E (6)
M5x20mm

F (6)
M5x25mm

G (6)
M6x16mm

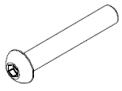
H (6)
M6x25mm



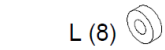
R (1)

I (6)
M8x20mm

J (6)
M8x30mm



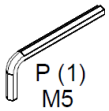
K (4)
M8x50mm



L (8)
.750x.323x.250

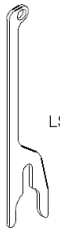
M (8)
.750x.344x.500

N (8)

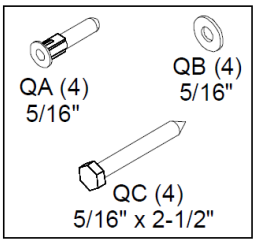


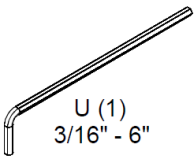
P (1)
M5

S (1)
LTM-Uのみ



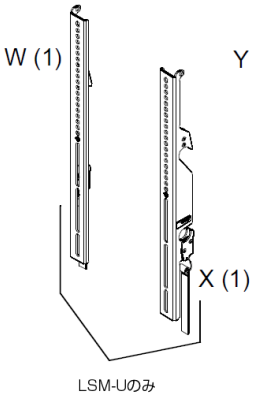
T (1)
LSM-Uのみ

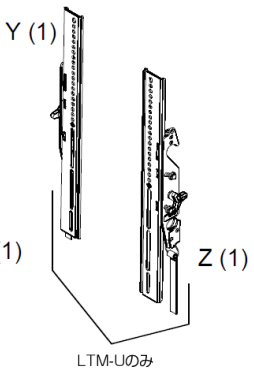




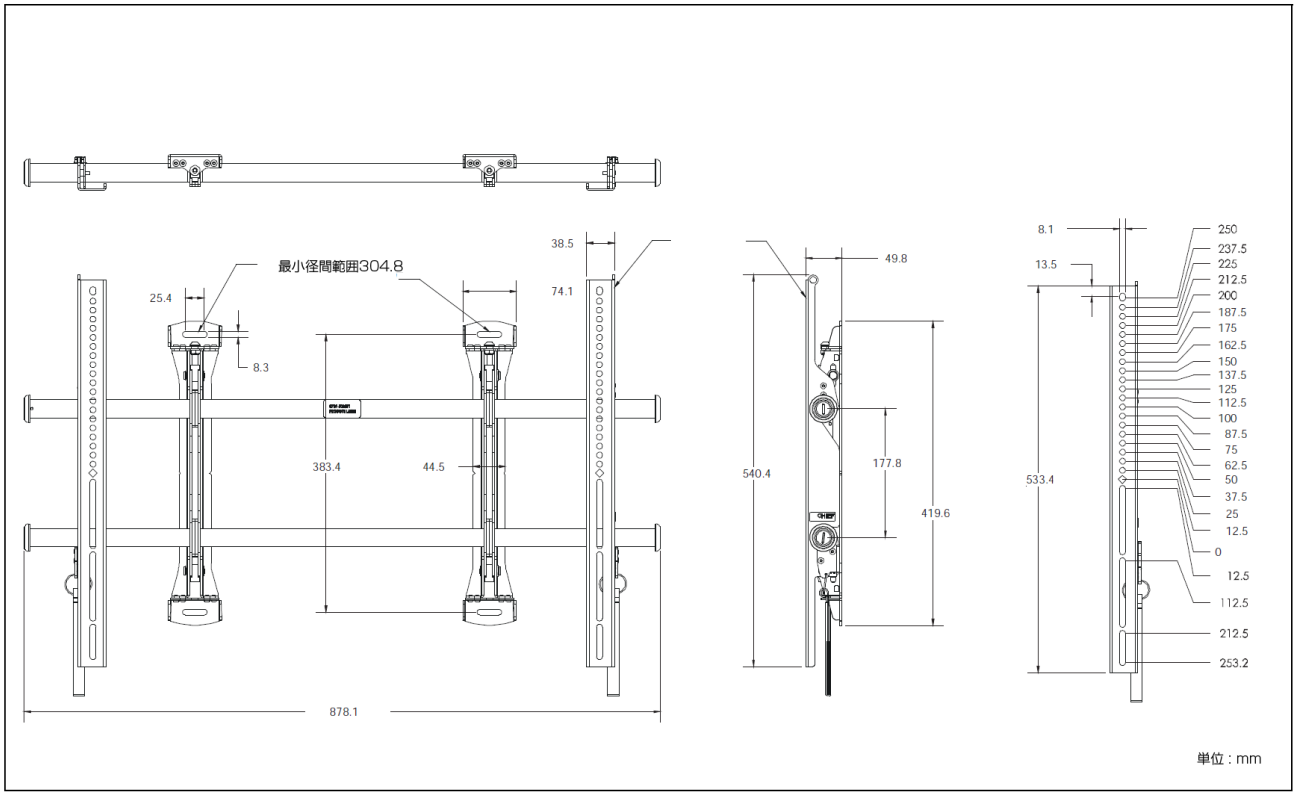
U (1)
3/16" - 6"

V (4)

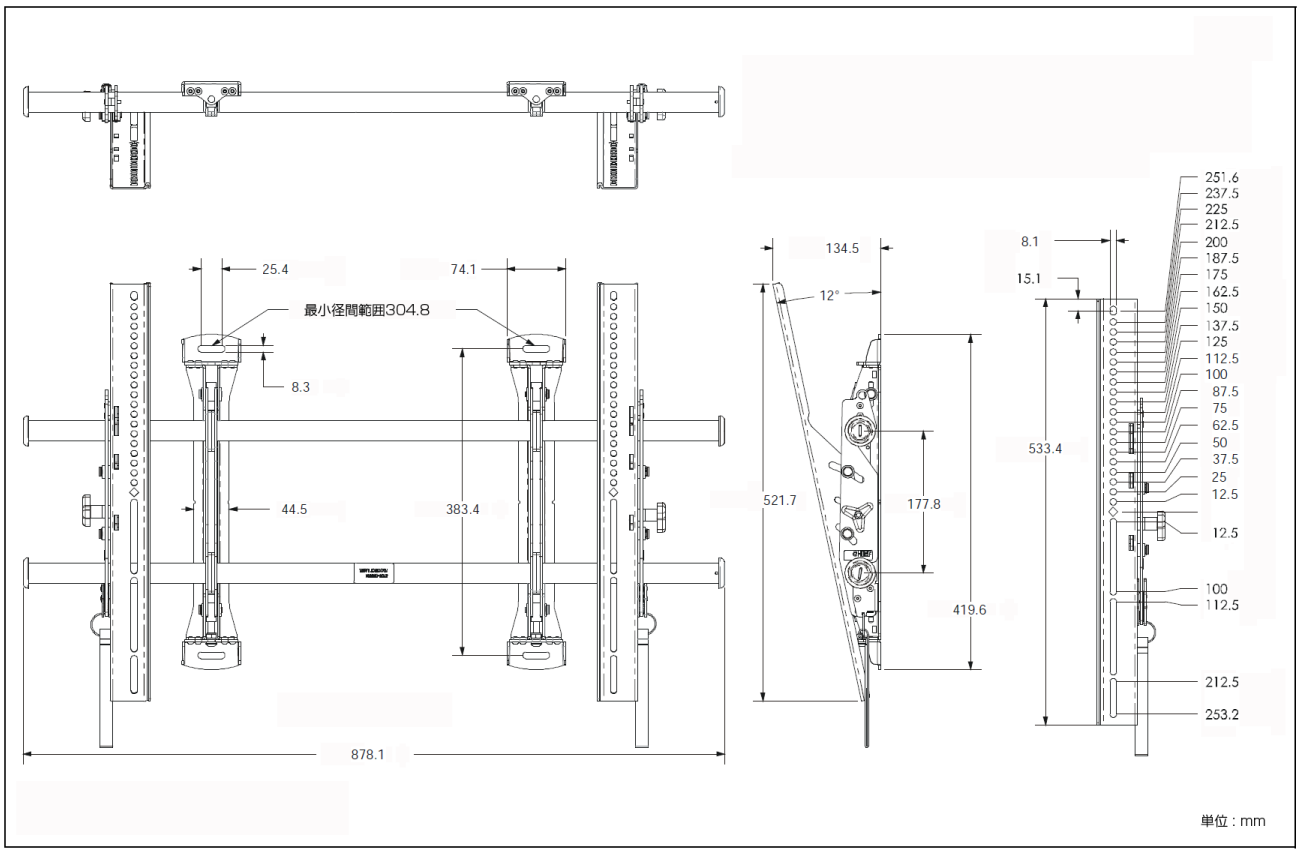




■LSM-Uの寸法図

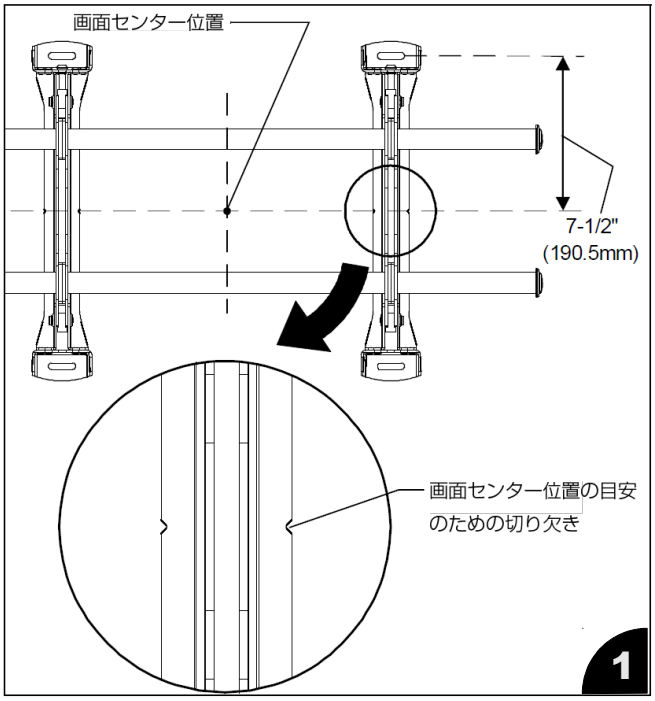


■LTM-Uの寸法図



壁面固定は、壁補強位置に合わせて長穴の範囲で設置可能ですので、左右の位置微調整が可能です。

■壁面にマウントを取り付ける



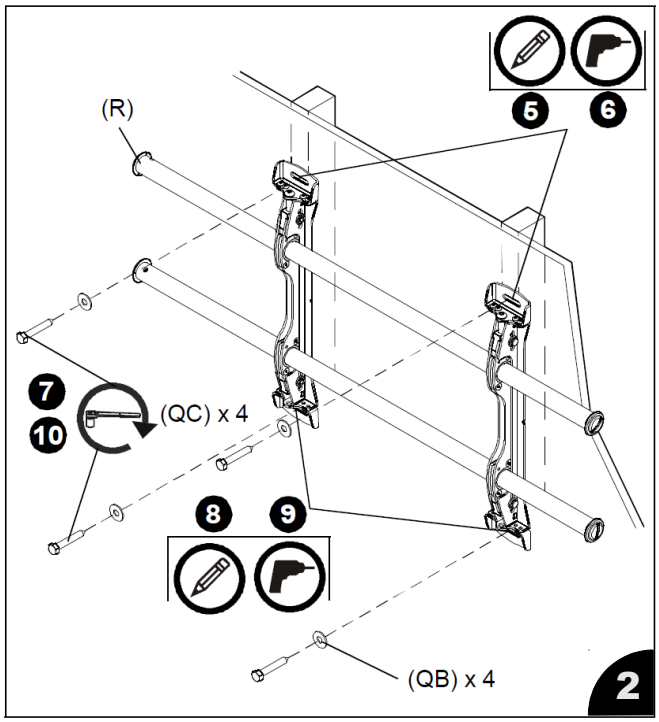
・標準的な取り付け方向は壁側マウントのアジャスター（最終ページ図8）が上側になる方向に取り付けてください。
マルチ構成で複数台を壁面固定する場合は、下段の列に相当するマウントのアジャスターを下側にする取付方法もご使用いただけます。

・壁側マウントの左右の幅は、16インチ（約305mm）以上、ポール長さの限度（約800mm）の間で、なおかつ、ディスプレイ取り付けピッチに干渉しない任意の位置で固定することができます。

・壁面に固定するボルト位置から190.5mm(約19cm) 下げた位置がディスプレイの中心の目安となります。
中心位置には左図のようにフレームに切り欠きがあります。

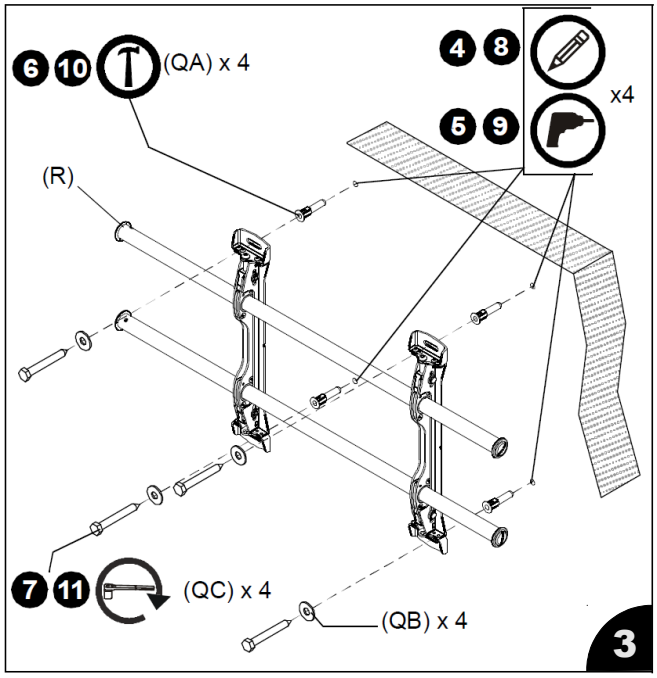
・本製品ではディスプレイをマウントに固定した後でも左右に位置を調整することができる特長があります。
標準的な施工方法では、マウントのセンター位置に固定しますが、壁面の固定位置をずらしたい場合など必ずしもマウントのセンター位置にディスプレイの中心が合致する必要はありません。

・左右調整の必要が無く、ディスプレイを固定したい場合は、別途オプションのFCA-101 をお求めください。



・石膏ボードにマウントを取り付ける場合は背面に図のように壁面の裏側に補強桟や補強板を入れてください。

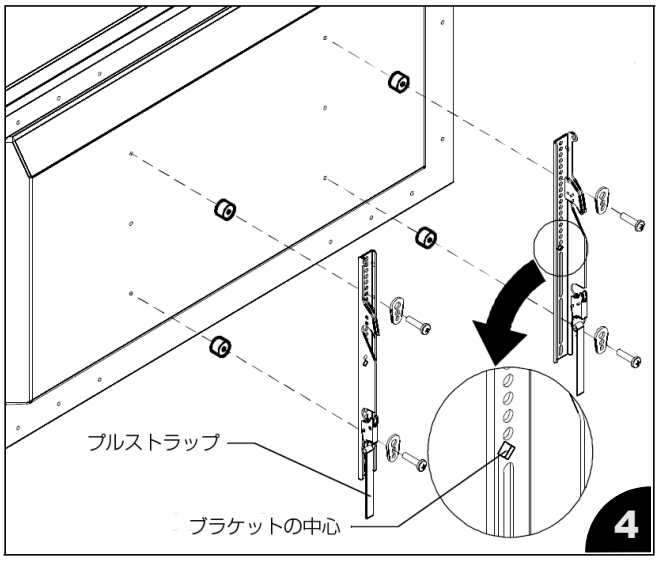
※付属のラグボルトはツーバイフォー材用の取り付けビスです。
それ以外は、壁材にあった適切なものを選定の上、固定してください。



・コンクリートに固定する場合は、図のように市販のカットアンカーをあらかじめ壁面に取り付けてからボルトで固定してください。

カットアンカーのサイズは"W5/16"(インチ規格) または"M8"(ミリネジ) のものをご使用ください。

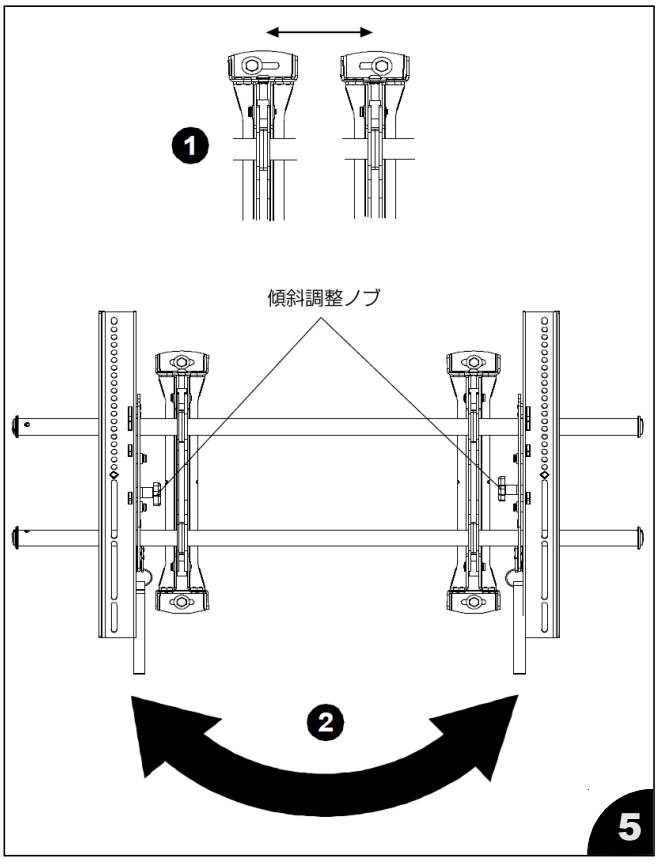
■ディスプレイにブラケットを取り付ける

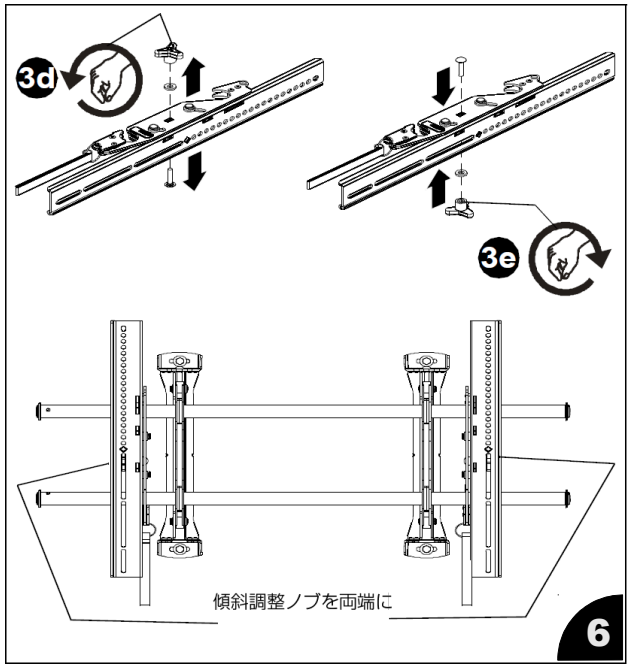


・ディスプレイにブラケットを取り付けるには、図4 を参考にストラップが下側になるように固定してください。
ブラケットの中心をディスプレイの中心に合わせますと、図1の中心の位置が合います。

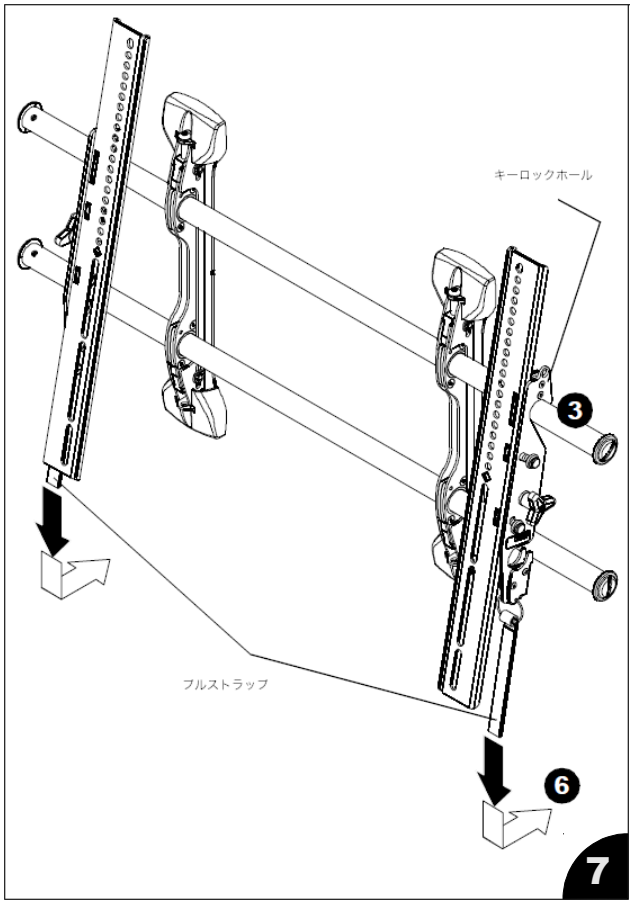
・ブラケットを固定するためのビスはディスプレイの取扱説明書を参考にサイズの適したものを選定してください。
サイズの小さいビスで固定する場合は、図のようにワッシャーをご使用ください。

・ディスプレイの背面に突起などがある場合は、付属のスペーサーを使用しディスプレイとブラケットのすき間をあけます。

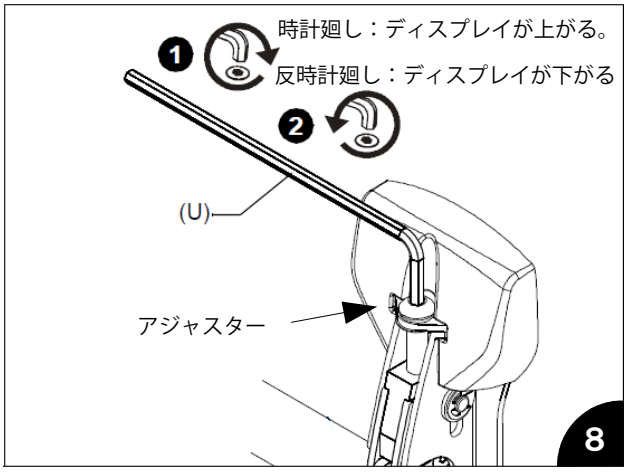




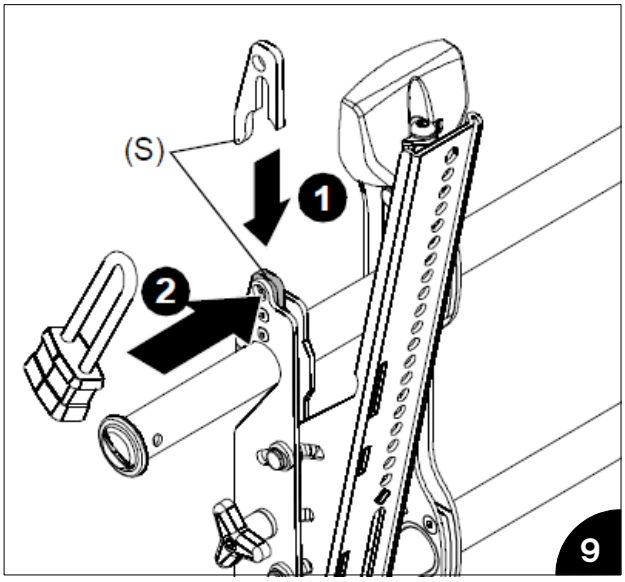
・傾斜調整ノブは、取り付け方向を変更することができます。
ディスプレイの取り付けピッチと、壁取り付けブラケットが干渉してしまう場合などに、方向を変更してください。



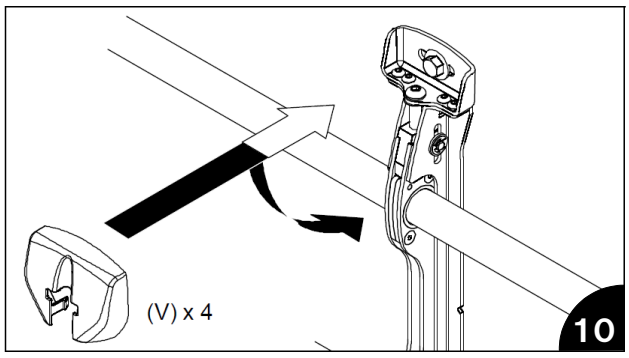
・ディスプレイ取りつけたディスプレイブラケットを、まず③の上側のポールに引っ掛けます。次にケーブル等の接続が完了しましたら、両端のプルストラップを引くと、下側のポールにマウントがセットされます。



付属の六角レンチを使用して、図のようにディスプイの水平位置を調整することができます。



パッドロックを取り付けて、市販の南京錠をセットすることでセキュリティ面での対応ができます。



・化粧キャップ（V）を取り付けます。

CHIEF正規輸入総代理店

株式会社 映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.
http://www.avc.co.jp/

● システム販売事業部　首都圏　〒135-0063　東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 8F
TEL：03-3527-8660　FAX：03-3527-8666
関　西　〒564-0062　大阪府吹田市垂水町3-18-25
TEL：06-6836-7827　FAX：06-6310-6144

第004版　2014年 12月16日発行